

写真提供：元良信彦



改修前の姿

出典：『アントンレイモンド作品集 1920-1935』（城南書院）



竣工時（1934年）の姿

竣工以来の変遷

竣工時は、下見板張りにカラ松の枝茸きという姿。後にモルタルで覆われトタン屋根をのせる姿に変わっていたが、時を経て創造的に復原された。